

茨城県国際理解教育推進協議会
会長 石川 哲夫 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 坂東市立岩井第二小学校 担当教諭名 丸山 禎子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

実施日時	平成21年12月1日(火) 13:50~15:25
対象学年と人数	全学年573名
派遣講師名と出身国	ジェームズ モリアン イギリス出身 ジェフリー パーク アメリカ出身
活動の内容	1.はじめの言葉 2.講師紹介 3.講師の先生のお話(ジェフリーさんのお話:アメリカの小学校生活、子供のお手伝い、アメリカの歴史、ギター演奏)(ジェームズさんのお話:小学校生活、国のお話、トランペット演奏)4.質問コーナー 5.お礼の言葉・花束贈呈 6.校長先生のお話 7.終わりの言葉
生徒・保護者等参加者の感想	アメリカ・イギリスのどちらの国もその独特のものがあって、ステキでした。びっくりしたことは、アメリカでは給食のカロリーがすごく高いことです。写真を見せてもらったときには、びっくりして声を挙げてしまいました。どれもこれも油を使った料理ばかりだったからです。それと、4つの国の旗が重なってイギリスの旗になることも驚きました。どの国も知れば知るほどびっくりすることばかりでした。でも、それが国の特徴です。すごくいいところだと思いました。(6年女子) ぼくは、ワールド集会に参加して思ったことは、10年くらい日本にいて努力すれば、日本語がペラペラに話せるんだということです。だから、大人になったらアメリカに10年いて、英語を覚えて帰ってこようかなとおもいました。心に残ったのは、ジェフリーさんの歌と、イギリスの国旗の模様の理由です。(3年男子)
先生の感想	本校では、毎年、国際理解教育の一環として、外国人との交流を通して、外国に対する興味や関心を高めることを目的としたワールド集会を実施しています。 今年、アメリカとイギリスの方をお迎えし、それぞれの国の生活や学校の様子など、児童にとって身近であり興味深いお話を聞くことができました。また、ジェフリーさんの特技であるギターで12月にふさわしくクリスマスソングを聞かせていただいたり、モリアンさんにはトランペットの演奏を披露していただいたりして、楽しいひとときを共有することもできました。 集会終了後の児童の感想の中には、「日本のアニメが外国で売られているのでびっくりした。」「小学校の給食がバイキングでとても楽しそう。」「国旗には意味があるんだな。」「イギリスには地震がないのが不思議。」などいろいろな感想をもち、外国に対する関心の高まりを感じることができました。